

Emergency Seal 工法の開発

当社における緊急保安業務は都市ガス事業の発展を支える重要な業務であり、安全性や迅速性といった品質の向上が求められている。そのような中で効率的かつ簡便な漏洩修理工法として開発したES工法は、様々な現場環境・配管に対し、一つの工法と樹脂による施工を可能とした。本工法は、フィールドテストを通じ既存工法と同等以上の性能と作業性が確認され、2012年12月の導入以後、350件以上の現場において使用されている。

概要

Emergency Seal 工法 (ES工法)

目的：内管漏洩の緊急修理

対象：白ガス管の腐食漏洩

範囲：灯内内管・灯外内管・供給管

方式：内面気流ライニング

- 特徴 -

- 効率的・高性能な漏洩修理工法
- 樹脂の高性能化により適用範囲を拡大
- 灯外内管、灯内内管の工法を統合
(配管系によっては供給管も可能)
- 既存工法と同様の方法・資機材

仕様

- ES工法用樹脂 -

製造：(株)カンドー

容量：500g/パック

内容：変性エポキシ樹脂(二液混合)

- ・ 本剤〔橙色〕
- ・ 硬化剤〔白色〕

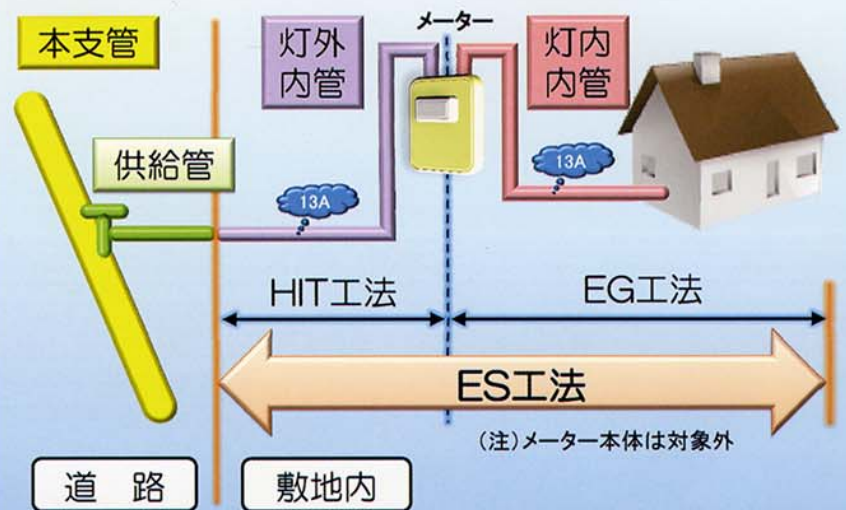


混合前のパッケージ



混合後

- 施工範囲のイメージ -



項目	開発仕様		
適用範囲	温度	5℃ ~ 40℃	
	区分	灯内内管、灯外内管、供給管	
配管条件	管種	白ガス管	
	口径	15A ~ 50A	
	延長	15A :	~ 12m
		20A~50A :	~ 30m
	継手	ソケット、エルボ、バンド、チーズ(分岐)、コケ(1ランク)他	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高低差2m以下施工可能 ・ 施工後の圧力損失が許容値内 		
修理範囲	露出部	φ0.8mm孔を修理可能	
	埋設部	φ10mm孔を修理可能	
樹脂特性	臭気	低臭気性	
	季節性	1種の樹脂により全季節施工可	
作業性	資機材	既存資機材を転用可能	
	難易度	既存工法以下	
	時間	既存工法以下	